フェルディナント・ポルシェ博士
生誕150周年記念
新作能『ポルシェ』

photo：Kevin Cosuina

令和７年９月４日（木）開演19時　開場18時半

於：京都観世会館 京都市左京区岡崎円勝寺町44

一般 5500円　前売 5000円　学生 1500円　**[自由席]**

チケット取扱：k45286@atelieroga.com　tel. 090-7967-5301 [アトリエオガ]

出演

フェルディナント・ポルシェ博士の霊ダイモーン　**片山九郎右衛門**

アナンケ女神の三女神　**分林道治**

青年・竹田嘉兵衛　**小笠原弘晃**

手代　**能村晶人**

番頭　**泉慎也**

地謡　**味方玄**　**大江信行**　**河村和貴**

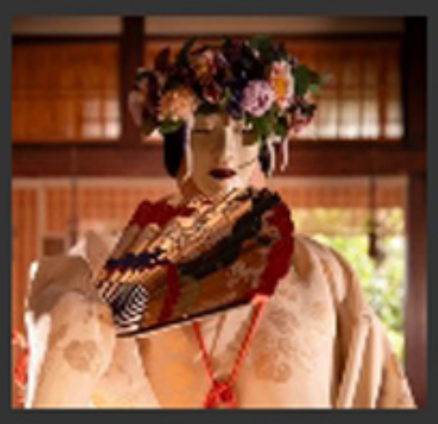
笛　**斉藤敦**

小鼓　**吉阪一郎**

大鼓　**河村凛太郎**

太鼓　**前川光範**

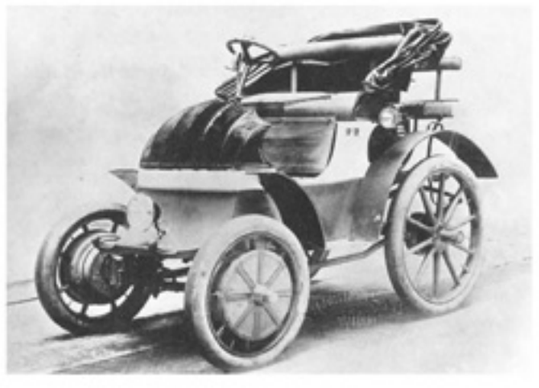
謎の老人（フェリー・ポルシェの霊ダイモーン）等　**小笠原由祠**（作・演出）



主催：F・ポルシェ博士生誕150周年記念新作能『ポルシェ』実行委員会

協力：ポルシェセンター京都

新作能『ポルシェ』



フェルディナント・ポルシェ博士、そしてフェリー・ポルシェ氏の夢と情熱は過去 76 年の歴史に渡り革新を続けて、今日のポルシェのエネルギーの源となっています。ポルシェの偉業は今日、世界の多くのモーターファンに、生涯一度は乗ってみたい車という夢を与え、世界のポルシェカスタマーに所有した喜びと幸せを与え、私共ディーラーには、ナンバーワンのスポーツカーを販売出来る喜びと、ポルシェを自分のものにされた人生の成功者の皆様との出会い、繋がりを頂いています。素晴らしいポルシェの皆様と、この文化を共に楽しめる喜びと幸せを頂くことが出来ました。夢に形を与えたポルシェの偉業に感謝です。この気持をフェルディナント・ポルシェ、フェリー・ポルシェ様にお伝えしたい気持でいっぱいでした。 日本の伝統芸能である能の文化のストーリーでは天国の偉人と会話する物語が多くあります。また、1948 年にポルシェによって創られた 356 no.1 ロードスターの登録ナンバーは 45286 でした。これを私は、何故かシゴニハローと読みました。その時、私の感謝の気持ちを日本伝統芸能の能楽でお伝えする事が出来ないものかと思ったのです。

ポルシェに初めて触れて、最初に感じたこと。美しいスタイルで道を走る(Driving in its purest form)、加速の感動、ブレーキの確かさ、危険を避ける素晴らしいハンドリング。この非日常的感性に目覚めさせられました。人生にも加速と減速、賢い俊敏なハンドリングが必要なのではないか、そして人生を美しく生きるべきだ！と。私もポルシェの様な人になりたいと心から思ったのでした。。ひとつ嬉しいことがあるのです。フェルディナント・ポルシェ博士が 1939 年に世に出したポルシェタイプ 64 が、本来なら最初のポルシェのようですが、私の誕生年と同じなのがとても嬉しいです。この世に一台だけ残っているそうで、驚きました。増え続けるポルシェを愛する多くの人々と、その人生に夢と幸せを与え続けてくれた偉人に感謝しています。

ポルシェセンター京都 株式会社セフティ会長 大島芳孝

現代ドイツ人の高い環境意識を踏まえて、人と自然、人と人とが助け合う調和的な世界をめぐり、青年の成長、ポルシェ博士の霊ダイモーンとの対話、博士の教え、励ましを描く作品。

《あらすじ》

代々続く着物商家の末裔である青年は、父急逝により生家の大店を継ぐこととなった。しかし、子供の頃より病弱で、原因不明の奇病で生死の境を彷徨うこともあった彼は、辛くも一命を取り留めた後、命と自然の不思議さを見つめて育っていった。彼の命が救われたのは、代々大姑だけに許されたある特殊な真綿の蒲団によってであった。爾来、彼は祖父母の元で育ち、自然や生き物との触れ合いの中で暮らすことを好み、商いの利のみ追う父や番頭、寄合の人々とは自ずと距離が出来ていた。既に彼は、街道から遠く離れたスクーデリアで馬の世話をする牧士（もうし）となっていた。商いの方針の違う父とは仲違いしており、家を継ぐつもりもなかった彼だが、とはいえ父の死に思う所もあり、番頭からの連絡と要請を受け、あらためて、これは彼の温めてきた理想を実現する機会ではないかと思うに至り、遥か久しぶりに街道の大店へと踵を返すのであった。

番頭不在のため対面した手代から、あらかじめ伝えてあった今後の方針、先代の大商いの要点を悉く覆す彼の表明を番頭が既に却下していたことを伝えられ、あまつさえ手代自身からけちょんけちょんに罵られた挙句、主の継承自体にさえ協力することが出来ないとうそぶかれてしまう。。自信を失った青年がとぼとぼと辿る道すがら、見たこともない奇妙な風体の老人が、理解し難い言葉をうわ言のように口遊んでいるところに出くわす。。

片山九郎右衛門

（かたやま くろうえもん）

観世流能楽師シテ方。1964 年片山幽雪（九世片山九郎右衛門・人間国宝）の長男として京都に生まれる。祖母は京舞井上流四世家元井上八千代（人間国宝）、姉は五世家元井上八千代（人間国宝）。父及び八世観世銕之亟（人間国宝）に師事。片山定期能楽会を主宰。全国各地で多数の公演に出演する他、ヨーロッパ、アメリカ、台湾での海外公演にも出演。また、学校へ出向いての公演や能楽教室の開催、「能の絵本」の制作、能舞台の CG 化など、若年層のための能楽の普及活動も手掛ける。2011 年に十世片山九郎右衛門を襲名。重要無形文化財（総合指定）保持者。京都市文化功労者。京都府文化賞奨励賞、京都市芸術新人賞、文化庁芸術祭新人賞、日本伝統文化振興財団賞、京都府文化賞功労賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞を受賞。公益社団法人京都観世会会長、公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団理事長。

小笠原由祠

（おがさわら ただし）

和泉流狂言師。重要無形文化財総合指定保持者。公益社団法人能楽協会会員／社団法人日本能楽会会員。初世 野村萬、故八世 野村万蔵及び、九世 野村万蔵に師事。萬狂言関西支部代表、東京・大阪・パリ“若菜の会”主宰。東京・京都・パリ「延年之會」主宰。2024 年、「おがさわら乃會」発足、平安時代の猿楽を復元・考証・創作し上演。本年 7 月、エキスポ 2025 にて日本伝統芸能とコンテンポラリーダンスを融合した新猿楽「火水火水」を劇作・演出・出演。

分林 道治

（わけばやしみちはる）

能楽シテ方観世流。重要無形文化財総合指定保持者。 1967 年、京都に生まれる。1971 年（四歳）玄象にて初舞台。分林保三（祖父）、分林弘一（父）に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業。片山幽雪（人間国宝）、十世片山九郎右衛門に師事。2019 年、能舞台・茶室完備の複合ビル「真謡会館」を建設。タリン（エストニア）、ダバオ（フィリピン）、サンパウロ（ブラジル）、パリ、ロンドンで公演団長を務め、ドイツ、スイス、アメリカ、台湾など多数の海外公演に参加。令和 8 年 11 月にミュンヘンにて能公演を予定。日本能楽会会員。京都観世会理事。 学校法人燈影学園非常勤講師。

※ 古写真の出典：Peter Vann, Porsche Archives、『ポルシェの生涯』三石善吉著、グランプリ出版、2023 年。演者撮影：KEVIN COSUINA

150th anniversary of Dr.Ferdinand Porsche's birth New Noh Play ***PORSCHE***

photo: Kevin Cosuina

The 4th September 2025, 19h～ [Doors open at 18h30]
At the Kanze Kaikan

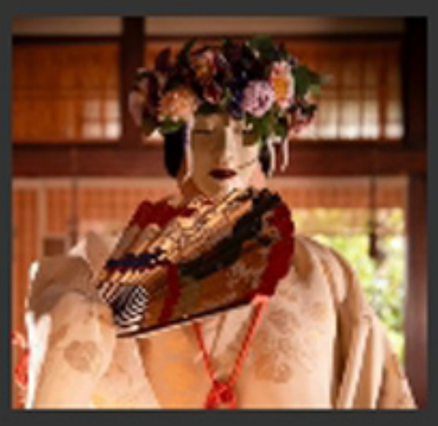
44,Enshoji-cho, Okazaki, Sakyo-ku, Kyoto,Japan

ticket: 5500yen　ticket ADV: 5000yen

student: 1500yen　[free seating for all type of tickets]

resevation : k45286@atelieroga.com　tel. 090-7967-5301 [AtelerOGA]

Cast



Katayama Kuroemon
for Daimon of Ferdinand PORSCHE

Wakebayashi Michiharu
for 3 daughters of Goddess Ananke

Ogasawara Hiroaki for Takeda Kahee

Nomura Akihito for sales clerk

Izumi Shinya for head clerk

Mikata Shizuka for noh chorus

Oe Nobuyuki for noh chorus

Kawamura Kazutaka for noh chorus

Saito Atsushi for flute

Kichisaka Ichiro for small hand drum

Rintaro Kawamura for large hand drum

Mitsunori Maekawa for taiko drumming

Ogasawara Tadashi for Daimon of Ferry PORSCHE etc.

Executive committee for the new Noh drama *PORSCHE*
Supported by Porsche Center Kyoto, Japan